エンタープライズ分野における コンテンツ・マネジメント を俯瞰する

2024年6月27日

デジタルハリウッド大学 デジタルコミュニケーション学部 教授 徳永修

プロフィール

徳永修(とくながおさむ)

デジタルハリウッド大学デジタルコミュニケーション学部教授 編輯者/コンテンツ・プロデューサー

早稲田大学政治経済学部卒。株式会社パルコ総合企画室勤務ののち出版業界に転じ、工学社、飛鳥新社ほかで書籍編集者として活動。1997年にデジタルハリウッド出版局の編集長に就任し、電子出版、オンデマンド出版、マルチメディア出版等ペーパーメディアからデジタルメディアへと活動領域を拡大する。

その後、KKベストセラーズ、デジタルコンテンツ関連ベンチャー・ネットワーク技術研究所取締役を経て独立。大手玩具メーカー・タカラ (現タカラトミー)のデジタル玩具開発プロジェクトおよびインターネット動画CMSプロジェクト、野村総合研究所と共同での総務省ユビ キタス特区事業等に中核的に関わる。

2010年には電子出版の研究団体「電子出版ラボ」を設立し、インタラクティブなリッチコンテンツ系電子出版ソリューションのサポートを開始。現在は、朝日新聞社の元記者らを中心とした制作会社・株式会社POWER NEWSの代表として、出版、電子出版、Web、モバイルの分野においてコンテンツ制作からビジネススキームの立案、マーケティング戦略立案まで、広範な業務に従事している。

日本出版学会会員。自律分散社会フォーラム会員。出版学校・日本エディタースクール講師。

連絡先: o.tokunaga@epublishing-lab.com

そもそもコンテンツとは?

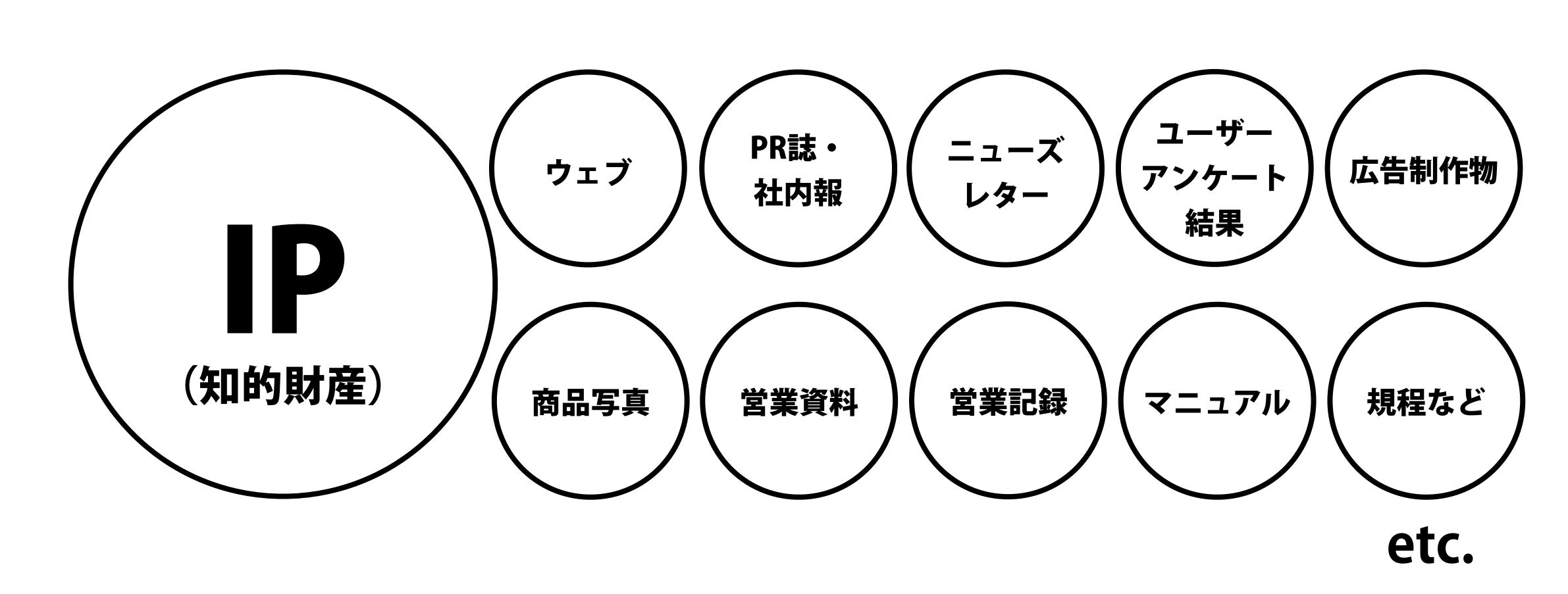
コンテンツ (CONTENTS)

- ・本来は何かの「中身」を指す言葉
- 一般にはメディアの「内容」を指す本なら「文章」の内容、ウェブコンテンツなら「テキスト」「写真」「動画」などの内容
- 転じて、創造活動の個々の「成果物」を指す場合も多い
- コンテンツ促進法 (コンテンツの創造、保護及び活用の促進に関する法律 / 平成16年) では

映画、音楽、演劇、文芸、写真、漫画、アニメーション、コンピュータゲームその他の文字、図形、色彩、音声、動作若しくは映像若しくはこれらを組み合わせたもの又はこれらに係る情報を電子計算機を介して提供するためのプログラム(電子計算機に対する指令であって、一の結果を得ることができるように組み合わせたものをいう。)であって、人間の創造的活動により生み出されるもののうち、教養又は娯楽の範囲に属するもの(第2条1)

コンテンツ (CONTENTS)

• 企業の保有するコンテンツ

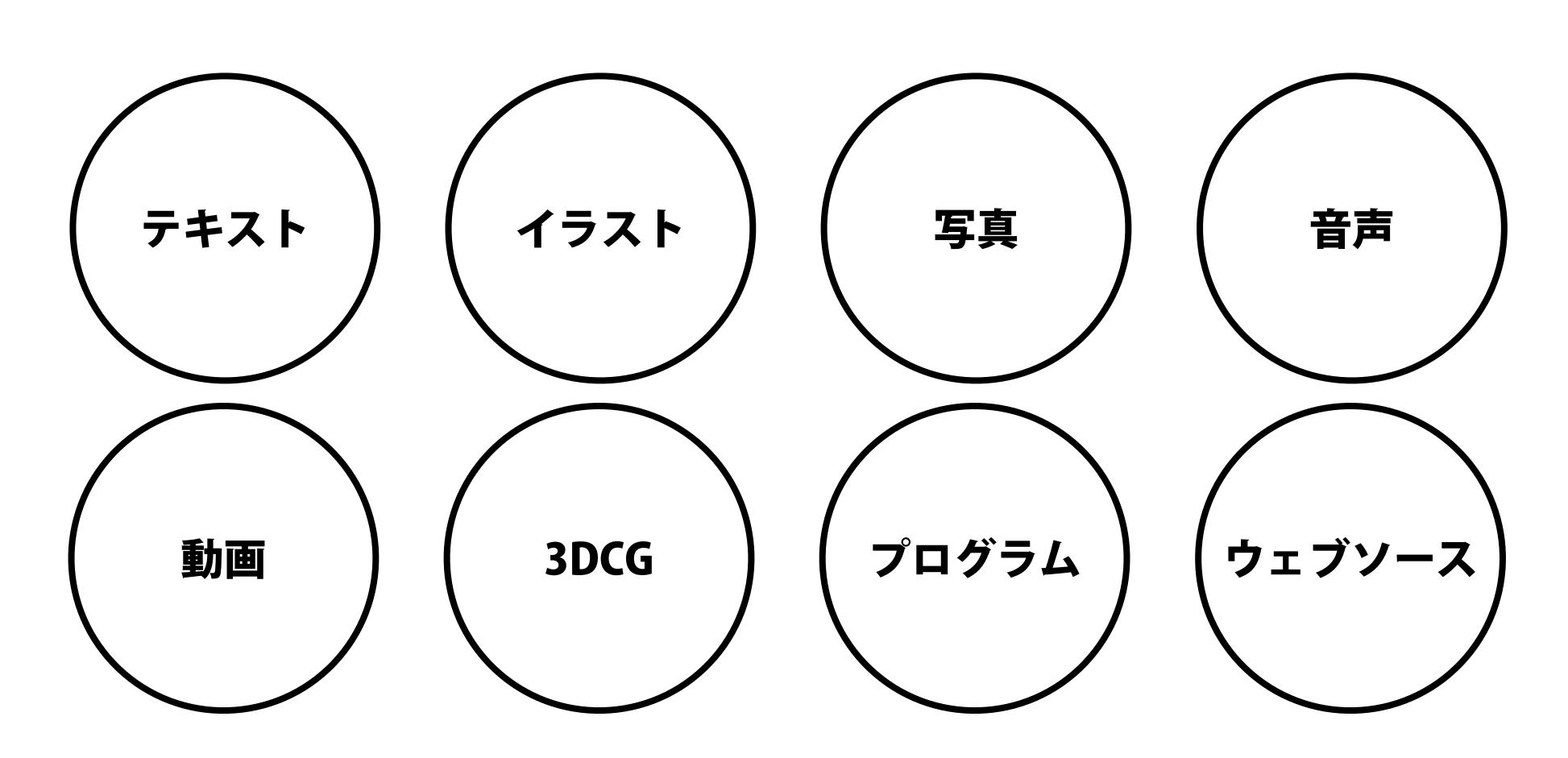


アセット (ASSETS)

- ・本来は「資産」の意味
- コンテンツ分野ではコンテンツの「素材」の集合を指す 本なら「文章」、ウェブコンテンツなら「テキスト」「写真」「動画」など

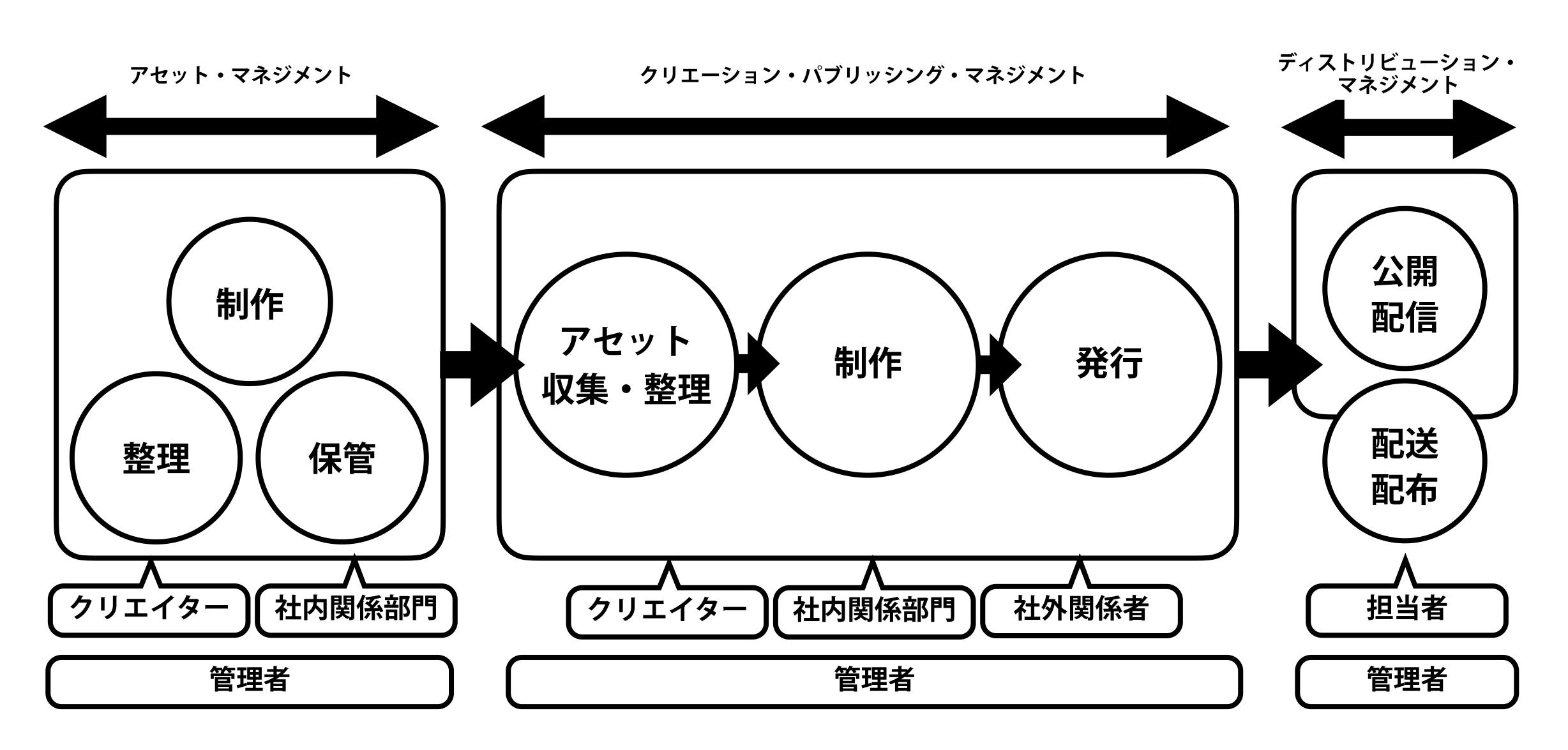
アセット (ASSETS)

・企業の保有するアセット



etc

コンテンツ・マネジメントに関するタスク



現狀

企業活動の拡大にともない コンテンツもアセットも 急速に増えつつある

解決課題

日々、増大する コンテンツとアセットを どうやって管理するか

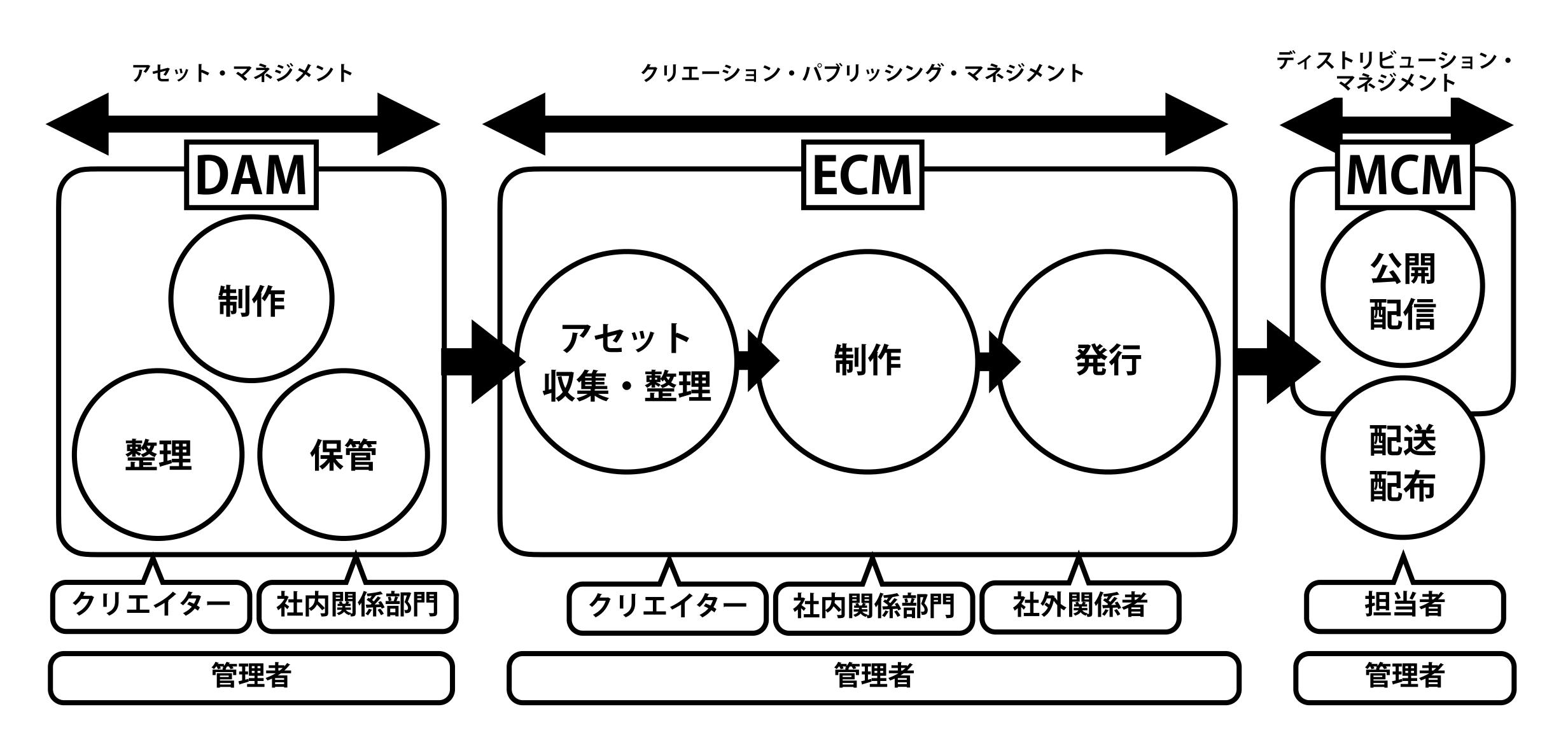
解決手法

コンテンツ・マネジメント の各タスクに応じた ツール群を導入する

コンテンツ・マネジメント

のソール群

コンテンツ・マネジメントに関するタスク



DAM

- Digital Assets Management
- コンテンツのアセットを管理するシステム
 - アセット管理に機能が最適化されたファイルサーバー

• 特長

- ・強力なプレビュー機能
- 強力な検索機能
- バージョン管理・パーソナライゼーション管理
- 効率的なアセット共有=アクセス権限の設定 など

DAMツールの例

- **1. CIERTO** (ビジュアル・プロセッシング・ジャパン) https://www.cierto-ccc.com/
- 2. OpenText Media Management (Open Text Corporation)
 https://www.opentext.com/ja-jp/products/media-management
- 3. Sitecore Digital Asset Management (Sitecore) https://www.sitecore.com/resources/digital-asset-management

ECM

- Enterprise Content Management
- コンテンツの制作・発行・アーカイブを管理するシステム
 - ワークフローや発行管理、保管、廃棄機能などを備えた専用システム
 - 近年ではより広範な機能を統合したContent Servicesという考え方に移行してきた

• 特長

- プロジェクト管理=メンバー管理、進行管理、制作スケジュール管理ほか
- 発行管理=記事・号管理、発行設定ほか
- 制作用アセット管理
- 効率的な中間生成物共有=校正・修正情報の共有 など

ECMツールの例

1. WoodWing Studio (WoodWing)

https://www.woodwing.com/products/woodwing-studio

2. OpenText Content Services (Open Text Corporation)

https://www.opentext.com/ja-jp/products/content-services-platforms

3. IBM Content Services (IBM)

https://www.ibm.com/jp-ja/products/content-services

MCM

- Mobile Content Management
- コンテンツのモバイルデバイスへの配信を管理するシステム
 - 配信用アプリとアプリ管理用ダッシュボードがセットになった専用システム
 - アプリはアプリマーケットでの配信のほか、MDM (Mobile Device Management)、MAM (Mobile Application Management) ツールと組み合わせて利用されるケースも一般的

• 特長

- 配信用アプリの管理=アップデート、UI変更ほか
- 配信するコンテンツの管理=コンテンツ登録、配信条件、配信スケジュールほか
- 配信先管理=ユーザーごとのパーソナライズ・ディストリビューション管理ほか
- 行動解析=ダウンロード数、PV、コンバージョンの捕捉ほか など

MСMソールの例

1. Twixl Publisher (Twixl Media)

https://twixlmedia.com/

2. Handbook (アステリア)

https://handbook.jp/

3. ActiBook (クラウド・サーカス)

https://actibook.cloudcircus.jp/

参考:リッチ電子ブックとは

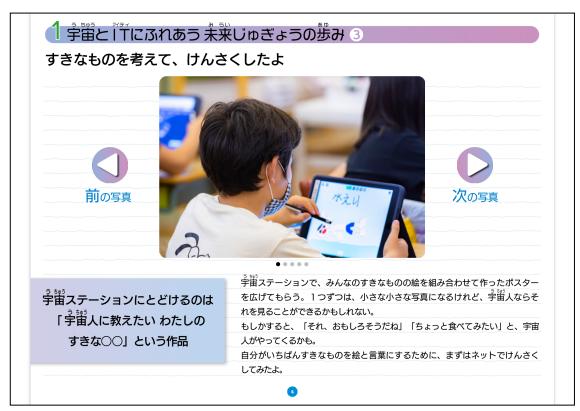
- •テキストとサブテキストが有機的に連携することで単一のコンテクストを形成する(Relational / Extended Reading)
- •コンテンツと読者の関係が双方向的(Interactive)
- •イメージ、ビデオ、Webコンテンツなどテキスト形式以外の ソースを組み込める(Rich Source)

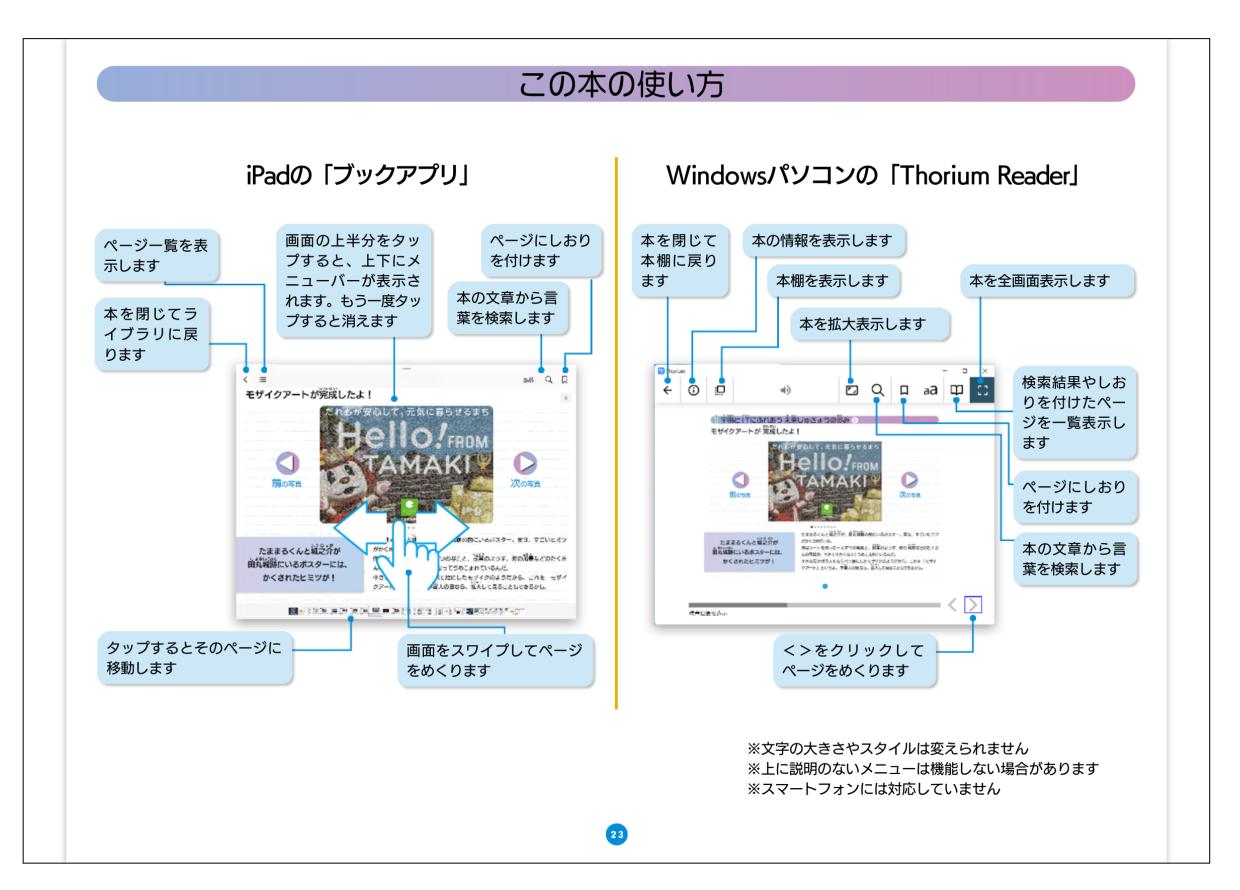
| 新球力が大きい

参考:リッチ電子ブックの事例①

Open Format: Fixed EPUB







玉城町子ども宇宙プロジェクト2021

https://www.kidsspaceproject.com/participants/tamakitown/https://dhw.box.com/s/7kys0lc7vd8tfcly0jvoz3xrmxw8hoyt

参考:リッチ電子ブックの事例(2)

• Proprietary Format: Twixl Publisher



iPadスクリーンショット





My dentist 2.0 https://apps.apple.com/jp/app/my-dentist-2-0/id6443869611